

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	679 配水場等施設の維持管理及び運転管理業務							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道監視センター		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	AA-010201-01	営業費用 配水及び給水費（委託料）			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	全て委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
配水場等施設の適切な運転及び維持管理を実施し、お客様である水道使用者に安心してご利用いただける、安全な水道水を常に安定的に供給する。					・水道法第24条の3の規定に基づき、浄配水場施設の運転管理等業務を委託する。			
評価								
事業計画					活動実績			
業務委託者に対し監督・指導を行うことのできる職員の育成					・業務委託者に対し業務内容の指示及び報告を可視化した。 ・職員の配水場等施設調査及び業務委託者との情報共有を定期的実施した。			
成果					課題			
業務委託者との共通認識が図れ、配水場等施設の運転管理や水質管理など、技術上の業務を継続的に実施できたことにより、安全で安定した水道水の供給が図れた。					委託事業を監督する職員の育成			
改善目標（R02年度にむけて）								
業務受託者に対し適切な監督・指導を行える職員を継続的に育成する。								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	136,716	160,527	175,870	0
事業費計		(千円)	136,716	160,527	175,870	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,940	4,749		
事業コスト		(千円)	141,656	165,276		

R02年度当初積算根拠	配水場等施設維持管理	80,227千円
	・電気設備点検	37,900千円
	・電気計装設備点検	14,800千円
	・自家発電設備点検	6,880千円
	・機械設備点検	6,670千円
	・浄配水地等清掃	2,700千円 等
	配水場等運転管理	79,655千円
	・運転操作監視業務	18,392千円
	・保全管理業務	11,004千円
	・水道技術管理業務	3,735千円 等

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	680 水質検査事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道監視センター		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	AA-010201-02 営業費用 配水及び給水費（共同水質				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画	つくば市水道水質検査計画					<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令	水道法、水道法施行規則及び水質基準に関する省令				事業体制	全て委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
水道利用者が安心して飲用できるよう、常に安全で良好な水質であることを確認する。					・水道法及び水道法施行規則の規定に基づく項目、頻度等により水質検査を実施することで、水道水が水質基準に適合していることを確認する。			
評価								
事業計画					活動実績			
水道法及び水道法施行規則の規定に基づく検査項目と頻度により水質検査を実施し、総合計画の基本施策である「安全で安定した生活用水の供給」の目的を達成するため、取り組む。					水道法に基づき、省略不可能項目（7検体×11回）、3ヶ月毎項目検査（7検体×3回）、塩素酸（7検体×11回）、臭気原因物質（7検体×4回）、全項目検査（7箇所×1回）を実施し、安心安全な水道水を供給した。			
成果					課題			
水道法及び水道法施行規則の規定に基づく検査項目と頻度により水質検査を実施し、その検査結果が水道水質基準を超過したことはなく、総合計画の基本施策である「安全で安定した生活用水の供給」の目的を達成した。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目		平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円) 0	0	0	0
	県支出金	(千円) 0	0	0	0
	地方債	(千円) 0	0	0	0
	その他	(千円) 0	0	0	0
	一般財源	(千円) 4,438	4,371	5,088	0
事業費計		(千円) 4,438	4,371	5,088	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70	
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00	
	臨時職員等	(有無)	無	無	
人件費		(千円) 4,940	4,749		
事業コスト		(千円) 9,378	9,120		

R02年度当初積算根拠	茨城県水道水質共同検査による水質検査				
	・省略不可能項目検査	(7検体×11回)	423千円		
	・3ヶ月毎項目検査	(7検体×3回)	1,963千円		
	・塩素酸	(7検体×11回)	423千円		
	・臭気原因物質	(7検体×4回)	462千円		
	・全項目検査	(7検体×1回)	1,386千円		
	・臨時検査	(1検体×2回)	396千円		
	・鉛検査	(10検体×1回)	33千円	等	

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	9,720	12,878	9,900	0
事業費計		(千円)	9,720	12,878	9,900	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.60		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,235	4,070		
事業コスト		(千円)	13,955	16,948		

R02年度当初積算根拠	○配水場内施設修繕工事業 年度ごとに修繕件数及び規模に差があり、算定が困難であるため、過去の実績を参考にした。 概ね1,000千円/件×10件と想定					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	4	計画通りに進めることができた。
進捗状況	4	事業が計画的に進んでいるか
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	2	継続して実施する必要がある。
優先度	2	事業の優先度はどうか